



【宮城県仙台市】

あき
う
秋保温泉



客室に天然温泉の露天風呂がつく

寝室のツインベッドも高級感あふれるデザイン



ホテル瑞鳳・迎賓館

櫻離宮



客室は中央の足元が掘り込み式の上質な和空間

様変わりした
秋保温泉

宮城県仙台市郊外の秋保温泉は、百万都市仙台の奥座敷とも称され、東北を代表する大型温泉ホテルの集積地として知られている。

超のつくほどの高級宿も多く、かつては庶民が進んで泊まりにいく温泉地ではなかったような印象もあったが、時代が移り、このごろは秋保温泉も様変わりをしたようだ。

今回紹介する櫻離宮は、「ホテル瑞鳳・迎賓館」を名乗り、ホテル瑞鳳の別館という位置づけだ。

昭和の最後の年・昭和63年に創業した瑞鳳は、まさに日本でも一、二を争う超高級温泉ホテルであったが、平成12年(2000年)には運営会社が変わり、一転して家族連れでも気軽に利用できる料金体系を採り、館内のゆつたりとしたゴージャスな雰囲気も受けて、連日にぎわいを見せている。

櫻離宮は、ちよつと贅沢な旅をした人向けの、特別^{あつ}詔^{あつ}えの温泉宿だ。宿泊料金はそれなりだが、泊まってみればそれに見合う満足度を味わえる宿であることが分かるはずだ。



本鮪とろ・平日・北寄貝などのお造り



林檎釜にずわい蟹・湯葉
などが入った酢の物



柔らか牛舌おろし南蛮
の鍋仕立



旬菜は蛸柔らか煮・貝柱酒煮・のし海老・金柑蜜煮などなど



締めのお食事は牛肉と
うどの金平煮・辛子椎
茸、留椀は鴨つみれ汁



焼鱈場蟹とまな鯉翁焼



菜の花・椎茸・
柚子の御椀



ポン酢でいただく
春子鯛酒蒸し



百合根万頭・数の
子・干し柿の揚げ物

美食家に オススメの宿

ホテル瑞鳳本館と連絡通路で行き来できる櫻離宮は、しつとりとした数寄屋風造りの別館。全13室で、和室・和洋室・洋室の客室タイプがある。贅沢なほどの広い客室空間が特徴。和室と和洋室には内風呂と天然温泉の露天風呂がつく。大きい風呂に入りたい人は瑞鳳本館の大浴場も利用できる。

櫻離宮は何より、「美食を楽しむ宿」である。日本料理の料理人として「宮城の名工」の称号を持つ高橋勝料理長のコンセプトは「素材の持ち味を生かし、手間をかけ過ぎない」というものだが、料理に使われる素材のバリエーションの豊富さだけをとつても目を見張るものがある。多彩な食材の持ち味とプロの料理人の一流の腕前との合わせ技は、おいしいものに目がない人であれば一度は試してみたい。

食事は夕朝とも部屋食なので、誰に気兼ねなくゆつくりと時間をかけて至福のひとつときを過ごしたい。

頻繁に利用するには敷居が高いと思われる向きでも、結婚記念日や誕生日などの記念日に奮発して泊まってみる価値は大いにあると思う。



櫻離宮外観。奥の高い建物が瑞鳳本館



女性客は浴衣の柄を選べる

ラウンジにはセルフのミニバーもある。





櫻離宮宿泊者も利用できる瑞鳳の屋内温水プール



瑞鳳のスケールの大きな空間。櫻離宮宿泊者も自由に行き来できる



朝食もかなりのごちそう



櫻離宮宿泊者は瑞鳳本館の大浴場も利用できる。写真は瑞鳳本館の露天風呂(写真提供:ホテル瑞鳳)

秋保温泉の湯は、弱アルカリ性で無色透明無臭のナトリウム・カルシウム・塩化物泉。今からおよそ千五百年前のいにしえ、皮膚病を患っていた第29代欽明天皇が秋保温泉の湯で沐浴したらたちどころに快癒したと言い伝えられており、のちに長野県の別所温泉、野沢温泉とともに、皇室の御料温泉を意味する「御湯」の称号を賜った。そんな由緒正しき秋保の湯につかかって、美食を

堪能し、優雅なひとときを満喫していただきたい。

羨望の宿に泊まる好機

秋保温泉へは秋田市からだと秋田自動車道・東北自動車道ルート経由と、国道13号・国道48号経由のいずれかが

順当。どちらもおおむね250km前後の道のり。宿泊者は予約をすれば仙台駅からのホテル瑞鳳無料送迎バスも利用できる。ちなみに、ホテル瑞鳳本

館は、2名で泊まった場合で1名1泊1万円台の宿泊プランもあって、たいへんリーズナブルな印象。こちらは夕朝とも料理はバイキングになるが、家族旅行などにはうってつけだろう。
2011年の震災時には建物に被害を受け、約2カ月の休業を余儀なくされたが、その後はひとときの癒やしを求め東北各地からの宿泊客がむしろ増えたという。通年で利用できる瑞鳳の屋内温水プールも好評のようだ。水着を持参するとよいだろう(もちろん櫻離宮宿泊者も利用できる)。

かつて多くの人の羨望の宿だった瑞鳳に、今こそ泊まってみたいものである。(文・写真IIかとう・りゅうえつII秋田市)

秋保温泉 ホテル瑞鳳・迎賓館 櫻離宮

AKIU - ONSEN SAKURARIKYU

〒982-0241 宮城県仙台市太白区秋保町湯元字除26-1

TEL.022-397-1111 FAX.022-397-1122

http://sakurarikyu.com/

お一人様(1泊2食付き・1室4名以上) 25,000円~

※各種宿泊プランの詳細はHPをご覧ください。(入湯税別途150円)

【施設のご案内】

●客室13室(和室8室・洋室1室・和洋室4室、洋室以外露天風呂付) ●宴会場 ●エステサロン

【地図】

